

5 ごみ・資源

(1) 処理状況

ア 収集量・持込量の年度別実績

単位 [t]

区 分		平成28 年度 (2016 年度)	平成29 年度 (2017 年度)	平成30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和2 年度 (2020 年度)
①収集人口[人] (10月1日現在)		563,327	563,538	562,522	562,828	561,872
収 集 量	② 可 燃 ご み	85,216	83,592	83,295	83,691	84,999
	③ 不 燃 ご み	5,190	5,040	4,573	4,604	5,034
	④ 粗 大 ご み	2,373	2,120	2,282	2,586	2,981
	⑤ 有 害 ご み	372	337	345	352	373
	⑥ 資 源 物	31,608	31,136	30,933	31,379	32,959
	⑦ 不 法 投 棄 ご み	24	16	22	15	14
	⑧ 側 溝 清 掃 ご み	108	104	119	80	83
	計	124,891	122,345	121,569	122,707	126,443
持 込 量	⑨ 事 業 系 可 燃 ご み	27,725	26,427	25,121	26,478	22,386
	⑩ 家 庭 系 可 燃 ご み	2,359	2,061	1,787	1,501	1,613
	⑪ 家 庭 系 不 燃 ご み	883	865	772	622	650
	⑫ 抛 点 資 源 物	546	482	436	404	481
	計	31,513	29,835	28,116	29,005	25,130
合 計		156,404	152,180	149,685	151,712	151,573
資 源 集 団 回 収 量		7,901	7,615	7,301	6,926	5,961
総 ご み 量		164,305	159,795	156,986	158,638	157,534

単位 [g/(人・日)]

原 単 位 (収 集 量 ま た は 持 込 量 / ① / 3 6 5 日 ま た は 3 6 6 日)	収 集 量	可 燃 ご み	414	406	406	406	414
		不 燃 ご み	25	25	22	22	25
		粗 大 ご み	12	10	11	13	14
		有 害 ご み	2	2	2	2	2
		資 源 物	154	151	150	152	161
		不法投棄・側溝清掃	1	1	1	1	1
		計	608	595	592	596	617
	持 込 量	事 業 系 可 燃 ご み	135	129	122	129	109
		家 庭 系 可 燃 ご み	11	10	9	7	8
		家 庭 系 不 燃 ご み	4	4	4	3	3
		抛 点 資 源 物	3	2	2	2	2
		計	153	145	137	141	122
	合 計		761	740	729	737	739
	資 源 集 団 回 収 量		38	37	36	33	29
	総 ご み 量		799	777	765	770	768

※収集人口には外国人登録者数を含む。

※上記とは別に、令和元年東日本台風で発生した災害廃棄物（災害等廃棄物処理事業費国庫補助金交付要綱の適用を受けて処理を行ったもの）を以下のとおり処理している。

令和元年度：市内345t、栃木県鹿沼市141t、宮城県大崎市81t

令和2年度：市内159t、宮城県大崎市200t

イ 資源物の戸別回収状況

単位 [t]

区 分		平成28 年度 (2016 年度)	平成29 年度 (2017 年度)	平成30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和2 年度 (2020 年度)
古 紙	新 聞	1,829	1,674	1,452	1,439	1,364
	ダ ン ボ ー ル	4,122	4,132	4,186	4,439	5,382
	雑 誌 ・ 雑 紙	9,520	9,147	9,164	9,208	9,142
	紙 パ ッ ク	118	118	115	112	122
	計	15,589	15,071	14,917	15,198	16,010
空 き び ん		4,330	4,238	4,057	3,936	4,147
空 き 缶		1,452	1,413	1,394	1,417	1,546
古 着 ・ 古 布		2,380	2,412	2,463	2,622	2,693
容器包装プラスチック		5,853	5,967	6,025	6,107	6,414
ベ ッ ト ボ ト ル		2,004	2,035	2,059	2,074	2,148
剪 定 枝		—	—	18	25	1
合 計 ⑥		31,608	31,136	30,933	31,379	32,959

ウ 資源物の拠点回収状況

単位 [t]

区 分		平成28 年度 (2016 年度)	平成29 年度 (2017 年度)	平成30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和2 年度 (2020 年度)
新 聞		24	22	15	9	9
ダ ン ボ ー ル		179	151	136	129	173
雑 誌 ・ 雑 紙		339	306	281	262	295
紙 パ ッ ク		1	(0.5 未満)	1	1	0
は が き		3	3	3	3	3
上 履 き ・ 靴		(0.5 未満)	(0.5 未満)	(0.5 未満)	(0.5 未満)	1
計 ⑫		546	482	436	404	481

※雑誌・雑紙にはシュレッダー紙を含む。

※0.5未満の実績について、紙パックは、平成29年度：440kg、上履き・靴は、平成28年度：100kg、平成29年度：100kg、平成30年度：280kg、令和元年度：330kgとなっている。

エ 資源集団回収状況

単位 [t]

区 分	平成28 年度 (2016 年度)	平成29 年度 (2017 年度)	平成30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和2 年度 (2020 年度)
新 聞	3,260	3,011	2,688	2,358	1,784
ダ ン ボ ー ル	1,393	1,382	1,388	1,367	1,389
雑 誌 ・ 雑 紙	2,531	2,501	2,501	2,450	2,230
紙 パ ッ ク	81	81	81	80	81
生 き び ん	6	6	6	5	5
雑 び ん	59	60	55	55	52
ス チ ー ル 缶	39	40	41	40	37
ア ル ミ 缶	169	167	168	173	175
古 着 ・ 古 布	355	358	365	391	199
金 属 く ず	8	9	8	7	9
計	7,901	7,615	7,301	6,926	5,961
補 助 金 額 [円]	61,473,707	59,450,569	57,170,374	54,625,437	47,838,601
団 体 数 [団体]	388	388	389	389	356

オ 資源化量の年度別実績

単位 [kg]

区 分		平成28 年度 (2016 年度)	平成29 年度 (2017 年度)	平成30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和2 年度 (2020 年度)
⑬ 収集集	新聞	1,828,650	1,674,090	1,451,820	1,439,100	1,364,500
	ダンボール	4,122,410	4,132,320	4,185,840	4,439,520	5,381,540
	雑誌・雑紙	9,519,650	9,146,730	9,163,990	9,207,620	9,141,730
	紙バック	117,620	117,600	115,320	112,440	121,750
	空きびん	4,171,320	4,040,110	3,884,490	3,694,800	3,927,120
	スチール缶	759,315	700,070	672,600	670,910	692,220
	アルミ缶	590,685	612,170	626,170	646,205	751,055
	古着・古布	2,379,650	2,412,000	2,463,530	2,621,810	2,693,220
	容器包装プラスチック	5,005,380	5,037,760	5,146,730	5,227,960	5,181,140
	ペットボトル	1,636,240	1,612,100	1,696,310	1,660,690	1,739,670
	容ブラ・ペットボトル残渣	—	29,220	1,760	—	—
	剪定枝	—	—	17,670	24,940	980
	計	30,130,920	29,514,170	29,426,230	29,745,995	30,994,925
⑭ 持込	拠点資源物					
	古紙	546,550	482,320	435,650	403,540	479,740
	はがき	(3,320)	(3,160)	(2,730)	(2,930)	(2,510)
	上履き・靴	100	100	280	330	1,220
	計	546,650	482,420	435,930	403,870	480,960
⑮ 中間	戸吹清掃工場					
	鉄	414,920	330,940	367,050	424,380	475,870
	焼却灰	7,327,320	6,875,630	6,500,400	7,103,781	7,667,060
	小 計	7,742,240	7,206,570	6,867,450	7,528,161	8,142,930
	北野清掃工場					
	鉄	52,260	56,940	53,390	55,150	49,920
	焼却灰	2,597,330	2,659,300	2,598,790	2,732,167	2,443,270
	小 計	2,649,590	2,716,240	2,652,180	2,787,317	2,493,190
	戸吹不燃物 処理センター					
	鉄	1,154,240	1,012,610	1,195,610	1,205,250	1,389,230
	非鉄金属	292,460	268,620	297,200	295,270	303,660
	自転車	143,090	145,130	144,270	148,870	175,020
	小型家電	727,570	743,120	162,480	157,174	205,476
処 理	基板等	—	—	4,050	2,090	2,510
	モーター	—	—	—	—	2,040
	スプレー缶等	129,950	132,320	132,800	132,600	139,530
	雑線	15,240	47,990	44,550	39,470	62,970
	ガラス陶磁器	179,850	150,930	124,760	102,290	98,660
	傘等	77,010	74,420	77,370	88,810	79,060
	ゴルフクラブ	—	—	—	4,270	8,130
	エレキギター等	—	—	—	—	530
	フロン回収品	5,330	7,160	5,690	8,190	10,540
	不燃残渣	—	5,300	44,320	32,807	47,806
	その他	44,290	36,750	53,520	32,580	40,330
	小 計	2,769,030	2,624,350	2,286,620	2,249,671	2,565,492
	粗大再生品	82,852	77,148	72,616	67,750	46,470
処 理	乾電池・蛍光管	81,500	84,430	168,830	81,564	86,591
	中 計	2,933,382	2,785,928	2,528,066	2,398,985	2,698,553
	プラスチック 資源化センター					
	容器包装プラ	(5,005,380)	(5,037,760)	(5,146,730)	(5,227,960)	(5,181,140)
	ペットボトル	(1,636,240)	(1,612,100)	(1,696,310)	(1,660,690)	(1,739,670)
	容ブラ・ペット残渣	—	(29,220)	(1,760)	—	—
	小 計	(6,641,620)	(6,679,080)	(6,844,800)	(6,888,650)	(6,920,810)
	多摩清掃工場					
	鉄	159,070	139,250	167,670	173,500	184,410
	非磁性物/落塵灰等 (R1～)	39,320	41,800	42,040	76,900	271,320
	焼却灰	3,070,600	3,100,780	3,300,980	3,170,090	2,955,570
	小 計	3,268,990	3,281,830	3,510,690	3,420,490	3,411,300
	多摩清掃工場 不燃・粗大 処理施設					
	鉄	420,140	415,870	447,430	411,230	450,660
⑯ 資源化量	非鉄金属	30,950	32,260	34,340	30,200	31,690
	自転車	7,450	3,930	3,310	5,350	4,300
	小型家電	—	—	—	—	1,840
	基板等	520	210	250	0	0
	家具、自転車破砕物等	820	5,120	7,490	3,870	4,980
	フロン回収品	2,710	2,420	2,320	2,320	2,660
	その他	1,340	—	1,010	620	270
	小 計	463,930	459,810	496,150	453,590	496,400
	乾電池・蛍光管	35,220	31,110	37,780	34,260	40,030
	中 計	499,150	490,920	533,930	487,850	536,430
	計	17,093,352	16,481,488	16,092,316	16,622,803	17,282,403
	⑬+⑭+⑮	47,770,922	46,478,078	45,954,476	46,772,668	48,758,288
	⑰ 資源集回回収量	7,900,590	7,614,913	7,300,684	6,925,947	5,960,881
⑱ 総 資 源 化 量		⑯+⑰	55,671,512	54,092,991	53,255,160	54,719,169

※令和元年東日本台風で発生した市内の災害廃棄物（災害等廃棄物処理事業費国庫補助金交付要綱の適用を受けて処理を行ったもの）から、令和元年度は80,221kg、令和2年度は97,870kgを資源化している。

※多摩清掃工場

非磁性物/落塵灰等 (R1～) 平成30年度までは非磁性物のみ、令和元年度以降は非磁性物、落塵灰

※戸吹不燃物処理センター

鉄……………処理困難鉄、処理磁性

非鉄金属……………アルミ等、選別金属

基板等……………小型家電由来の電子回路基板、携帯電話

スプレー缶等……………スプレー缶、ライター、炭酸ガスボンベ

その他……………コンクリートブロック、バッテリー、バイクなど、不法投棄ごみ等からの資源物

※多摩清掃工場不燃・粗大処理施設

鉄……………鉄類（処理後のスプレー缶分も含む）

非鉄金属……………アルミ類（処理後のスプレー缶分も含む）、銅管

基板等……………小型家電由来の電子回路基板、携帯電話

家具、自転車破砕物等……………家具等、自転車破砕物、羽毛布団、CD・DVD

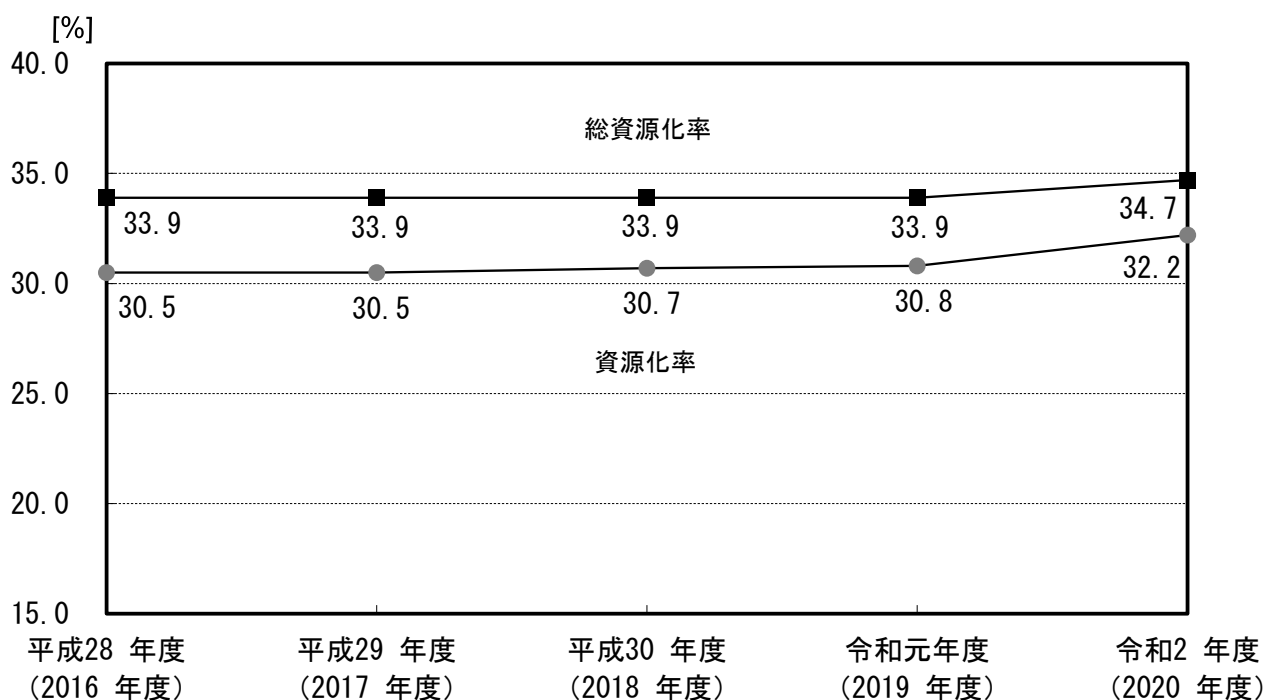
その他……………バッテリー、消火器など、不法投棄ごみ等からの資源物

カ 収集量・持込量と資源化量

単位 [t]

区 分	平成28 年度 (2016 年度)	平成29 年度 (2017 年度)	平成30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和2 年度 (2020 年度)
A 収集ごみ量 ②+③+④+⑤+⑦+⑧	93,283	91,209	90,636	91,328	93,484
B 持込ごみ量 ⑨+⑩+⑪	30,967	29,353	27,680	28,601	24,649
C 収集・持込資源物回収量 ⑥+⑫	32,154	31,618	31,369	31,783	33,440
D 収集・持込資源物資源化量 ⑬+⑭	30,677	29,996	29,862	30,150	31,476
E 中間処理後の資源化量 ⑮	17,094	16,482	16,092	16,623	17,282
F 資源集団回収量 ⑰	7,901	7,615	7,301	6,926	5,961
G ごみ量 A+B+C	156,404	152,180	149,685	151,712	151,573
H 総ごみ量 A+B+C+F	164,305	159,795	156,986	158,638	157,534
I 資源化量 D+E	47,771	46,478	45,954	46,773	48,758
J 総資源化量 D+E+F	55,672	54,093	53,255	53,699	54,719

キ 総資源化率及び資源化率の推移



※総資源化率及び資源化率の算出方法

$$\text{総資源化率} [\%] = \frac{\text{総資源化量 J}}{\text{総ごみ量 H}} = \frac{\text{資源物資源化量 D} + \text{中間処理後の資源化量 E} + \text{資源集団回収量 F}}{\text{収集ごみ量 A} + \text{持込ごみ量 B} + \text{資源物回収量 C} + \text{資源集団回収量 F}}$$

$$\text{資源化率} [\%] = \frac{\text{資源化量 I}}{\text{ごみ量 G}} = \frac{\text{資源物資源化量 D} + \text{中間処理後の資源化量 E}}{\text{収集ごみ量 A} + \text{持込ごみ量 B} + \text{資源物回収量 C}}$$

(2) 各種データ

ア 収集量・持込量の施設別搬入実績（令和２年度）

単位 [t]

区 分		搬 入 先							計
		焼 却 施 設			不 燃 ・ 粗 大 処 理 施 設		資 源 化 施 設		
		戸 吹 清 掃 工 場	北 野 清 掃 工 場	多 摩 清 掃 工 場	戸 吹 不 燃 物 理 セ ン タ ー	多 摩 清 掃 工 場	プ ラ ス チ ャ ッ ク 資 源 化 セ ン タ ー	資 源 物 選 別 施 設	
収 集	可 燃 ご み	40,500	20,177	24,322					84,999
	不 燃 ご み				4,200	834			5,034
	粗 大 ご み	1,193			1,104	684			2,981
	有 害 ご み				302	71			373
	資 源 物						8,562	24,397	32,959
	不 法 投 棄 ご み	5			8	1			14
	側 溝 清 掃 ご み	51	32						83
持 込	可 燃 ご み	22,306	351	1,342					23,999
	不 燃 ご み				368	282			650
	拠 点 資 源 物							481	481
計		64,055	20,560	25,664	5,982	1,872	8,562	24,878	151,573

※上記とは別に、令和元年東日本台風で発生した159tの市内の災害廃棄物（災害等廃棄物処理事業費国庫補助金交付要綱の適用を受けて処理を行ったもの）及び広域支援ごみ（宮城県大崎市：200t）を処理している。

イ 施設別総搬入実績（令和２年度）

単位 [t]

区 分	搬 入 先							計
	焼 却 施 設			不 燃 ・ 粗 大 処 理 施 設		資 源 化 施 設		
	戸 吹 清 掃 工 場	北 野 清 掃 工 場	多 摩 清 掃 工 場	戸 吹 不 燃 物 処 理 セ ン タ ー	多 摩 清 掃 工 場	プ ラ ス チ ャ ッ ク 資 源 化 セ ン タ ー	資 源 物 選 別 施 設	
収 集 ・ 持 込 ご み	64,055	20,560	25,664	5,982	1,872	8,562	24,878	151,573
選 別 物	4,631		1,337	70				6,038
計	68,686	20,560	27,001	6,052	1,872	8,562	24,878	157,611

※上記とは別に、令和元年東日本台風で発生した159tの市内の災害廃棄物（災害等廃棄物処理事業費国庫補助金交付要綱の適用を受けて処理を行ったもの）及び広域支援ごみ（宮城県大崎市：200t）を処理している。

ウ 焼却施設の実績（令和２年度）

単位 [t]

区 分			戸吹清掃工場		北野清掃工場	多摩清掃工場	計	
			災害廃棄物除く	災害廃棄物含む			災害廃棄物除く	災害廃棄物含む
稼働日数 [日]			343		288	320	—	
搬入量			68,686	68,907	20,560	27,001	116,247	116,468
焼却残灰	エコセメント		7,371	7,459	2,443	2,856	12,670	12,758
	溶融固化物		296	298	0	100	396	398
金属分			476	476	50	455	981	981
埋立			—	—	—	—	—	—
搬出量			8,143	8,233	2,493	3,411	14,047	14,137
うち資源化量			8,143	8,233	2,493	3,411	14,047	14,137

※焼却残灰は全量資源化されている。

※災害廃棄物とは災害等廃棄物処理事業費国庫補助金交付要綱の適用を受けて処理を行ったものをいう。

※災害廃棄物の内数は以下の通り。

戸吹清掃工場

搬入量：市内２１t、宮城県大崎市２００t

エコセメント：宮城県大崎市８８t

溶融固化物：市内２t

うち資源化量：市内２t、宮城県大崎市８８t

エ 不燃・粗大処理施設の実績（令和２年度）

単位 [t]

区 分	戸吹不燃物 処理センター		多摩清掃工場	計	
	災害廃棄物除く	災害廃棄物含む		災害廃棄物除く	災害廃棄物含む
稼働日数 [日]	229		195	—	
搬入量	6,052	6,067	1,872	7,924	7,939
有価物	2,196	2,204	494	2,690	2,698
非有価物 （乾電池・蛍光灯委託処理）	609 (190)	614 (190)	43 (40)	652 (230)	657 (230)
埋立	—	—	—	—	—
可燃物	2,978	2,980	1,337	4,315	4,317
搬出量	5,783	5,798	1,874	7,657	7,672
うち資源化量	2,698	2,707	537	3,235	3,244

※（ ）は内数を表す。

※搬入量と搬出量は、蒸発や一時保管等の理由で一致しない場合がある。

※有価物には粗大再生品を含む。

※可燃物は戸吹清掃工場及び多摩清掃工場で焼却処理する。

※資源化量には、搬出した可燃物が焼却処理後に資源化される量を含まない。

※資源化量に粗大再生品、乾電池・蛍光灯の資源化された量を含む。

※災害廃棄物とは災害等廃棄物処理事業費国庫補助金交付要綱の適用を受けて処理を行ったものをいう。

※災害廃棄物の内数は以下の通り。

戸吹不燃物処理センター

搬入量：市内15t

有価物：市内8t

非有価物：市内5t

可燃物：市内2t

うち資源化量：市内9t

オ プラスチック資源化センターの実績（令和２年度）

単位 [t]

区 分	容器包装 プラスチック	ペットボトル	計
稼働日数 [日]	259	259	—
搬入量	6,414	2,148	8,562
再商品化量	5,181	1,740	6,921
可燃物	—	—	1,593
不燃物	—	—	5
搬出量	—	—	8,519
うち資源化量	—	—	6,921

※搬入量と搬出量は、蒸発や一時保管等の理由で一致しない場合がある。

※可燃物と不燃物は合わせて搬出しているため合計値のみを記載する。

※可燃物は戸吹清掃工場で焼却処理する。

※不燃物は戸吹不燃物処理センターで選別処理する。

※資源化量には、戸吹清掃工場と戸吹不燃物処理センターで処理され資源化される量を含まない。

カ ニツ塚最終処分場・エコセメント化施設年度別実績

区 分		平成28 年度 (2016 年度)	平成29 年度 (2017 年度)	平成30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和2 年度 (2020 年度)
不 燃 残 渣	埋 立 重 量 [t]	60	40	—	—	—
	埋 立 容 量 [m³]	61	40	—	—	—
	搬 入 配 分 量 [m³]	268	144	103	83	0
	搬入配分貢献量 [m³]	207	104	103	83	0
焼 却 残 渣	埋 立 重 量 [t]	—	—	—	—	—
	埋 立 容 量 [m³]	—	—	—	—	—
	エコセメント化 施設搬入量 [t]	12,945	12,519	12,244	12,841	12,668
	搬 入 配 分 量 [t]	11,124	10,658	11,178	11,177	11,076
	搬入配分貢献量 [t]	-1,821	-1,861	-1,066	-1,664	-1,592

※平成7年3月から平成10年4月までは谷戸沢処分場へ、それ以降はニツ塚処分場へ搬入している。

※搬入配分量とは東京たま広域資源循環組合が各組織団体に対して年度ごとに設定している廃棄物搬入量の目標値のことをいう。

※搬入配分貢献量とは搬入配分量から搬入実績量を差し引いたものをいう。

※令和2年度の「エコセメント化施設搬入量」に新型コロナウイルス宿泊療養施設分2tは含まない。したがって本市のエコセメント化量の総量は12,670tとなる。

※上記とは別に、令和元年東日本台風で発生した広域支援ごみの焼却残灰をエコセメント化施設に搬入している。

令和元年度：宮城県大崎市36t

令和2年度：宮城県大崎市88t

キ 最終処分場搬入実績累積量

谷戸沢処分場搬入実績累積量 (平成6 年度 (1994 年度) ～平成10 年度 (1998 年度))	68,926 m³
ニツ塚処分場搬入実績累積量 (平成9 年度 (1997 年度) ～令和2 年度 (2020 年度))	182,575 m³
エコセメント化施設搬入実績累積量 (平成18 年度 (2006 年度) ～令和2 年度 (2020 年度))	172,860 t